

# 中国企業信用調査報告書

報告書類	標準信用報告書
調査対象先	〇〇実業(蘇州)有限公司
調査時間	年 月 日
委託先	----



**日本総研**

The Japan Research Institute, Limited

グループ

The Japan Research Institute (Shanghai) Consulting Co., Ltd

日綜(上海)投資コンサルティング有限公司

## 目 次

<b>第一部：所在地</b>	1-1 企業所在地の基本情報	
<b>第二部：企業形態</b>	2-1 登録資料	2-2 経営範囲
	2-3 歴史・沿革	2-4 出資者及び出資比率
	2-5 企業形態の評価	2-6 評価項目の説明
<b>第三部：経営状況</b>	3-1 経営者のプロフィール	3-2 基本的な経営状況
	3-3 組織	3-4 製品とサービス
	3-5 生産状況	3-6 販売状況
	3-7 原材料の仕入れ	3-8 対外投資及び支社
	3-9 経営状況の評価	3-10 評価項目の説明
<b>第四部：財務状況</b>	4-1 貸借対照表(1)	4-2 貸借対照表(2)
	4-3 損益計算表	4-4 資産及び負債の比率分析
	4-5 経営コストの比率分析	4-6 財務指数の分析
	4-7 資金運用状況の分析	4-8 信用枠の分析
	4-9 財務状況の評価	4-10 評価項目の説明
<b>第五部分：その他</b>	5-1 認証取得状況	5-2 報道・訴訟記録
	5-3 その他状況の評価	5-4 評価項目の説明
	5-5 その他の評価	5-6 評価項目の説明
<b>第六部：総合信用評価</b>	6-1 総合的な信用評価	6-2 信用リスクの説明
<b>第七部：添付書類</b>	7-1 調査方法及び情報の出所	

## 第一部：所在地の紹介

### 1-1 会社所在地の基本情報

所在地：江蘇省



基本的な経済指数	江蘇省	全国
面積	10.26 万平方キロメートル	960 万平方キロメートル
総人口	7405.8 万人	129,227 万人
国内総生産額(2003 年)	12451.8 億元	116,694 億元
工業生産量の増加額(2003 年)	5954.7 億元	53,612 億元
消費財の小売総額(2003 年)	3566.5 億元	45,842 億元
都市住民の可処分平均所得	9262 元/年	8,472 元/年
隣接する省、都市	上海、浙江、山東、安徽	
経済の発展状況	沿海経済発達地区	

## 第二部：企業形態

2-1 登録資料

2-2 経営範囲

2-3 歴史・沿革

2-4 出資者及び出資比率

2-5 企業形態の評価

2-6 評価項目の説明

---

ここでは主に以下の項目について評価を行う。

- 登録の形態
- 経営の合法性
- 投資規模
- 出資者の実力及び出資方法

## 2-1 登録資料

登録社名	〇〇実業(蘇州)有限公司
登録住所	蘇州工業園區〇〇路 180 号
経営住所	蘇州工業園區〇〇路 180 号
郵便番号	213140
電話	0512-8888888
ファックス	0512-6666666
登録機関	蘇州工業園區工商局
登録番号	125625420-5
登録資本金	1000 万米ドル
法人代表	呉明憲
登録年月日	1998 年 5 月 14 日
変更年月日	2001 年 5 月 6 日
企業形態	合併企業(日本)
業種	プラスチック及びプラスチック加工業
経営期間	20 年
口座開設銀行	中国銀行蘇州分行
口座番号	401-012558888888
通貨の種類	人民元
輸出入のライセンス	有り

## 2-2 経営範囲

<b>法定経営範囲</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 複合包装基材、プラスチック複合材料の設計及び生産。</li><li>◆ 機械設備及び関連製品</li><li>◆ 自社製品の販売。</li></ul>
<b>主要業務</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 包装ビニール膜の生産及び販売。</li></ul>

## 2-3 歴史・沿革

変更時期	変更内容
1998年5月	会社登録、設立。登録資本金は500万米ドル。
2000年10月	登録資本金を650万米ドルに増資。
2001年5月	登録資本金を1000万米ドルに増資。

## 2-4 出資者及び出資比率

出資者社名	出資金額	出資比率	出資方法
江蘇 ABC 包装集団公司	659 万米ドル	65.9%	固定資産と現金
X 実業有限公司(モーリシャス)	155 万米ドル	15.5%	現金
〇〇発展有限公司(香港)	100 万米ドル	10%	現金
上海 Y 塑料科技有限公司	45 万米ドル	4.5%	現金
蘇州工業園区 Z 有限公司	41 万米ドル	4.1%	現金
合計	1000 万米ドル	100%	--

## 2-5 企業形態の評価

評価項目	満点	得点
登録の形態	20	16
経営期間	15	9
投資規模	25	20
出資者の実力	25	18
経営範囲	15	12
点数合計	100	75

## 2-6 評価項目の説明

評価項目	評価のポイント
登録の形態	登録機関のレベル / 会社形式 / 登録資本金 / 経営範囲
経営期間	経営期間の長さ / 経営終了までの年数
投資規模	投資規模 / 出資方法
出資者の実力	出資者の実力 / 出資の目的 / 出資者同士の関係
経営範囲	法定経営範囲の限定 / 現在業務内容の妥当性と合法性
評価ポイントの説明	<p>0～50 点: 経営の合法性は保障されていない</p> <p>51～70 点: 経営は基本的に合法的である</p> <p>71～80 点: 経営は合法的である</p> <p>81～90 点: 経営は合法的であり、投資規模も比較的大きい。出資者は実力がある。</p> <p>91～100 点: 経営は合法であり、投資規模も大きい。出資者は非常に実力がある。</p>

## 第三部：経営状況

3-1 経営者のプロフィール

3-2 基本的な経営状況

3-3 組織

3-4 製品とサービス

3-5 生産状況

3-6 販売状況

3-7 原材料の仕入れ

3-8 対外投資及び支社

3-9 経営状況の評価

3-10 評価項目の説明

---

ここでは主に以下の項目について評価を行う。

- 経営者の業界経験及び経営能力
- 規模及び業績
- 経営活動の信用状況
- 対外投資の状況

### 3-1 経営者のプロフィール

#### 基本情報:

氏名	呉明憲
年齢	52歳
性別	男
国籍	中国
役職	法人代表者、董事長
最終学歴	短大

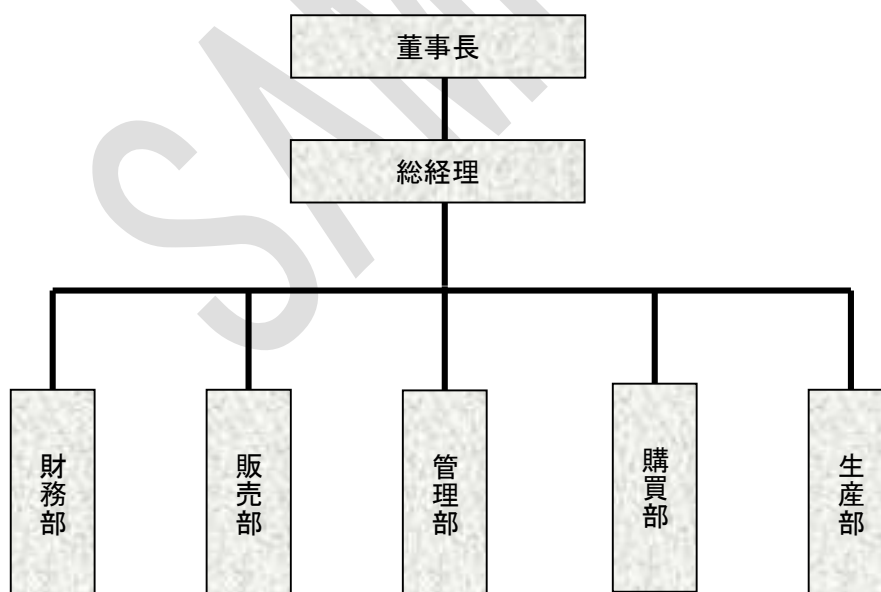
#### 職務経歴

時間	勤務先	役職
1978年-1983年	太倉三浦鎮村塑料廠	工場長
1983年-1993年	太倉市五木彩印廠	工場長
1993年-現在	江蘇ABC包装集团公司	總經理
1998年-現在	〇〇実業(蘇州)有限公司	法人代表者、董事長

### 3-2 基本的な経営状況(2003 年度)

売上高	28,434 千元
輸出額	9,098 千元
純利益	713 千元
総資産	94,584 千元
総負債額	13,226 千元
所有者持ち分資産	81,358 千元

### 3-3 組織



### 3-4 製品とサービス

主な製品とサービス	多層ビニール複合膜
主なブランド	維達
年間生産高	31,050 千元
製品の販売比率	91.6%
製品(サービス)の販売対象	各包装会社

### 3-5 生産状況

事務所または生産敷地の面積	15000m <sup>2</sup>
土地の所有状況	借地
主な生産設備	熱融解設備
主要設備の調達先	台湾輸入
従業員数	95 名
うち、管理職の人数	11 名
技術者の人数	9 名

### 3-6 販売状況

国内販売状況	
国内販売比率	68%
国内販売地域	江蘇、上海、浙江
得意先の分類	外資プラスチック包装企業
決算方式/期日	30-45 日
海外販売状況	
海外販売比率	32%
海外販売地域	香港、東南アジア
得意先の分類	貿易会社
決算方式/期日	L/C 15 日

### 3-7 原材料の仕入れ

国内仕入れ状況	
国内仕入れの比率	50%
国内仕入れの地域	江蘇
仕入先の分類	江蘇省内大型塑料原料公司
決算方式/期日	30 日内
海外仕入れ状況	
海外仕入れの比率	50%
海外仕入れの地域	台湾
仕入先の分類	プラスチック原料供給者
決算方式/期日	即時払い

### 3-8 対外投資と支社

支社名	調査対象会社との関係
上海販売事務所	販売支社
広州販売事務所	販売支社
香港事務所	販売支社

SAMPLE

### 3-9 経営状況の評価

評価項目	満点	得点
経営者の背景	10	8
生産状況及び規模	30	25
販売状況	30	26
決算方式	20	15
対外投資	10	4
<b>評価得点</b>	<b>100</b>	<b>78</b>

### 3-10 評価項目の説明

評価項目	評価ポイント
経営者の背景	業界背景 / 政府背景 / 学歴と能力
生産状況及び規模	生産設備の先進性 / 生産規模 / 敷地規模
販売状況	販売範囲 / 販売ターゲット / 販売方法
決算方法	支払方法 / 決算方法
対外投資	対外投資規模 / 対外投資利益
評価ポイントの説明	<p>0～50点: 経営状況は悪く、正常な経営維持は難しい。</p> <p>51～70点: 経営状況は芳しくなく、経営破綻の危機がある。</p> <p>71～80点: 正常な経営状況であるが、改善の余地も残っている。</p> <p>81～90点: 経営状況はよく、また将来性も見込まれる。</p> <p>91～100点: 経営状況は非常によく、また将来性も十分期待できる。</p>

## 第四部：財務状況

4-1 賃借対照表(1)

4-2 賃借対照表(2)

4-3 損益計算表

4-4 資産及び負債の比率分析

4-5 販売コストの比率分析

4-6 財務諸表の比率分析

4-7 資金運用状況の分析

4-8 信用枠の分析

4-9 財務状況の評価

4-10 評価項目の説明

---

ここでは主に以下の項目について評価を行う。

- 資産及び負債の比率の妥当性
- 利益構造の妥当性
- 財務諸表

4-1 貸借対照表(1)

財務年度：2003 年度      単位：千元

資産	
現金と預金	4,913
在庫	12,799
売掛金	3,835
その他の流動資産	4,143
<b>流動資産の合計</b>	<b>25,690</b>
固定資産	60,696
建設工事	2,621
<b>固定資産合計</b>	<b>63,317</b>
長期投資	0
無形と繰越資産	4,705
その他資産	872
<b>資産総額</b>	<b>94,584</b>

#### 4-2 貸借対照表

財務年度：2003 年度      単位：千元

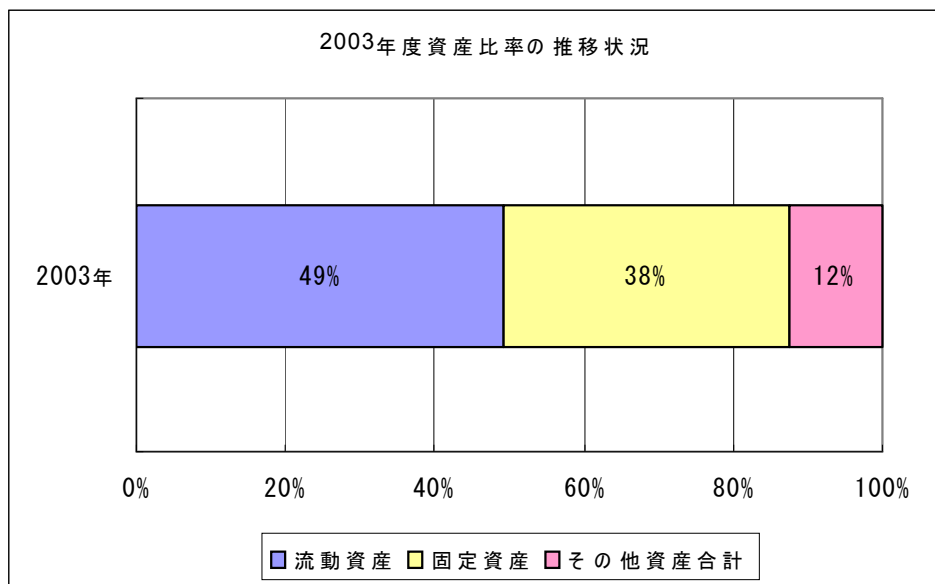
負債	
短期借入金	12,000
買掛金	899
その他流動負債	327
<b>流動負債合計</b>	<b>13,226</b>
長期負債合計	0
<b>負債合計</b>	<b>13,226</b>
資本勘定	81,358
うち、払込資本金	82,610
<b>負債及び資本勘定合計</b>	<b>94,584</b>

#### 4-3 損益計算表

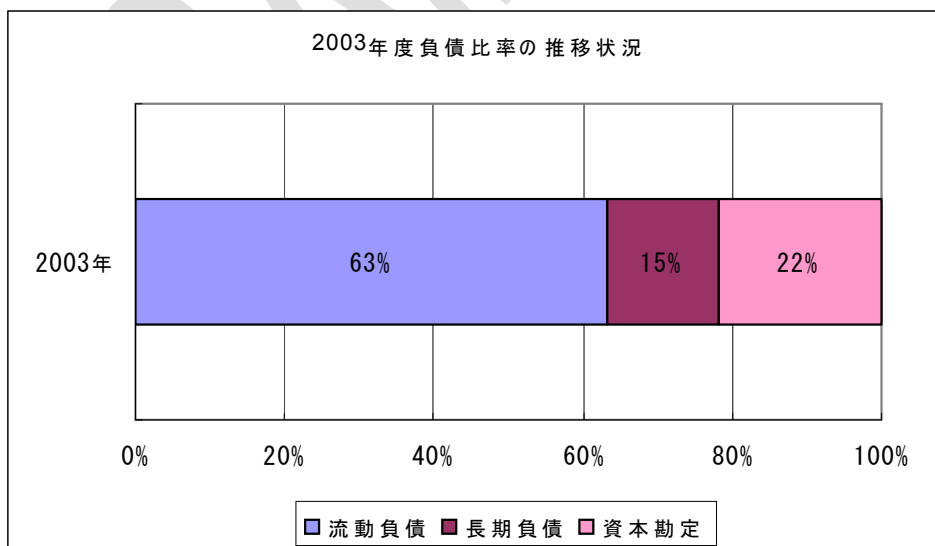
財務年度：2003 年度      単位：千元

損益計算表	
売上高	28,434
売上原価	23,571
<b>売上総利益</b>	<b>4,863</b>
営業費用	117
管理費用	623
財務費用	3,504
その他業務利益	312
<b>営業利益</b>	<b>541</b>
営業外収入	172
<b>経常利益</b>	<b>713</b>
所得税	0
<b>当期利益</b>	<b>713</b>

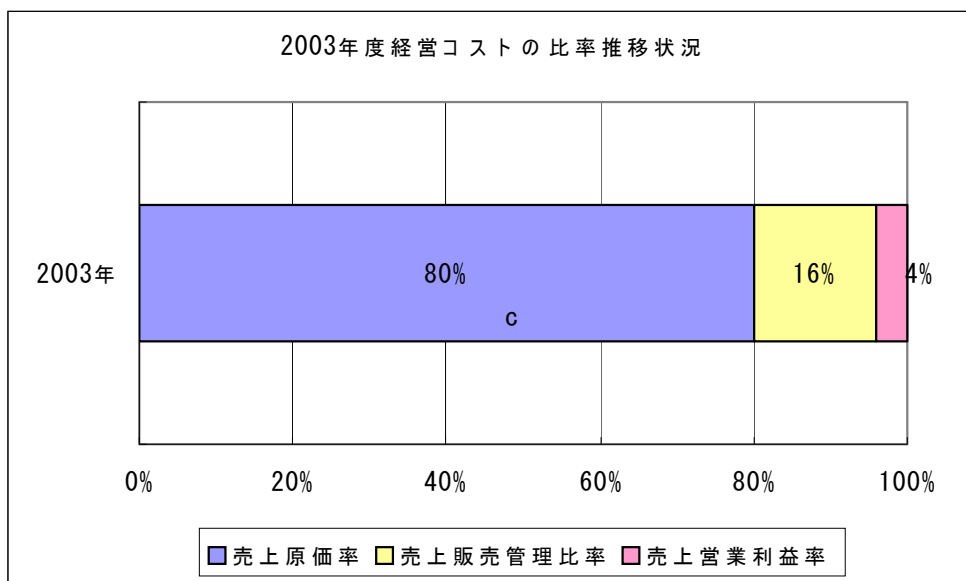
#### 4-4 資産及び負債比率の推移状況



- 固定資産比率が70%に近く、固定資産の投資規模はやや大きい。
- 流動資産の比率はやや低く、資産運営スピードは遅いと思われる。
- 流動負債は負債全体の86%を占めており、株主持分に対して、流動負債の比率は高い。



#### 4-5 経営コストの比率分析



- 売上原価率は82.9%に達しており、直接生産コストが高い。
- 経営費対売上高の比率はやや低い。
- 売上原価率が高いため、営業利益率は1.9%までに減らし、収益力も影響される。

注:

売上原価率＝売上原価／売上高

売上販売管理比率＝(営業費用＋管理費用＋財務費用－その他業務利益)／売上高

売上営業利益率＝営業利益／売上高

#### 4-6 財務指数の分析

主な財務指数				
項目		比率	業界平均数	評価
支払能力	流動比率	1.94	1.12	非常に良好
	当座比率	0.97	0.85	良好
安定性	負債比率	0.16	0.94	非常に良好
	流動負債比率	0.16	0.86	非常に良好
収益力	売上高経常利益率	2.51%	4.92	普通
	総資本経常利益率	0.75%	2.13	やや低い
財務指数の計算方法及び説明				
流動比率= 流動資産/流動負債×100%		短期的負債に対する返済能力がどれくらいあるかを表す。流動比率が高いほど資金繰りの安全性が高い。		
当座比率= (流動資産－在庫)/流動負債× 100%		短期的負債に対し、簡単に現金化でき返済に充てることができる資産がどれくらいあるかを表す。		
負債比率= 負債総額/資本勘定×100%		資本に対する負債の割合を表す。比率が高いほど、負債が多く、返済負担がかかっており、経営リスクを抱えている。		
流動負債比率= 流動負債/資本勘定×100%		資本に対する短期的負債の割合を表す。比率が高いほど、短期返済の負担がかかっており、経営リスクを抱えている。		
売上高経常利益率= 経常利益/売上高×100%		収益力を表す。比率が高いほど、収益性にすぐれている。		
売上高当期利益率= 当期利益/売上高×100%		収益力を表す。比率が高いほど、収益性にすぐれている。		
総資本経常利益率= 経常利益/総資本×100%		投資の収益性を表す。比率が高いほど、資本を効率的に運用しており、収益性にすぐれている。		

#### 4-7 資産運営分析

項目	比率	業界平均数	評価
在庫回転率	1.84	2.39	やや低い
売掛金回収期間	49	41	普通
流動資産回転率	1.11	3.25	良好
総資産回転率	0.30	0.25	良好

財務指数の計算方法及び説明	
在庫回転率= 売上原価／在庫	商品の優劣性、販売の効率性を表す。回転率が高いほど、会社の経営効率がよく、在庫から現金に換金するスピードが速い。
売掛金回収期間= (売掛金／売上高) × 365	売掛金を回収するまでの時間を表す。期間が短いほど回収が早く資金繰りが容易である。
流動資産回転率= 売上高／流動資産	流動資産の回転状況を表す。回転率が高いほど、流動資産を効率的に運用している。
総資産回転率= 売上高／資産総額	総資産の回転状況を表す。総資産回転率が高いほど、資産を効率的に運用している。

#### 4-8 信用枠の分析

信用枠の分析	
年度運営資産	46,911 千元
年度運営資産の評価	2.59
信用枠の経験比率	0.25
信用枠	11,728 千元

信用枠とは、取引してもよい金額である。本報告書が言う信用枠は財務諸表のデータに基づいて算出するものであり、あくまでも参考値である。

信用枠の計算方法	
運営資産	$\text{運営資産} = (\text{流動資産} - \text{流動負債} + \text{資本勘定}) / 2$
運営資産の評価	$\text{運営資産の評価} = \text{流動比率} + \text{当座比率} - \text{負債比率} - \text{流動負債比率}$
信用枠の経験比率	信用枠の経験比率は資産評価によってそれぞれの経験比率が決まる。
信用枠	$\text{信用枠} = \text{運営資産} \times \text{信用枠の経験比率}$

#### 4-9 財務状況評価

評価項目	満点	得点
財務構成	10	6
支払能力	20	16
安定性	20	14
収益性	15	8
運営能力	15	10
信用枠	20	17
<b>評価得点</b>	<b>100</b>	<b>71</b>

#### 4-10 評価項目説明

評価項目	評価ポイント
財務構成	資産構成 / 負債構成 / 経営費用構成
支払能力	流動比率 / 当座比率
安定性	負債比率 / 流動負債比率
収益能力	当期利益率 / 総資本経常利益率
運営能力	在庫回転率 / 売掛金回収日数 流動資産回転率 / 総資産回転率
信用枠	運営資産の評価 / 信用枠
評価ポイントの説明	<p>0～50点:財務状況は非常に悪く、経営の維持は難しい。</p> <p>51～70点:財務上のリスクはあるが、当面経営維持は可能。</p> <p>71～80点:ほぼ正常な財務状況である。</p> <p>81～90点:良好な財務状況。</p> <p>91～100点:非常に良好な財務状況。</p>

## 第五部:その他

5-1 認証取得状況

5-2 報道と訴訟記録

5-3 その他状況の評価

5-4 評価項目の説明

---

ここでは主に以下の項目に基づいて評価を行う。

- 関連するマネジメントに関する認証取得の状況
- 報道(プラス/マイナス)や訴訟記録はあるか
- 業界における概況及び位置付け

## 5-1 認証取得状況

認証の種類	取得状況	取得時期
ISO9000	獲得	2001年6月
ISO14000	ない	/
CCC	ない	/
CE	ない	/
UL	ない	/
その他	ない	/

## 5-2 報道・訴訟記録

	概要	時期
報道(プラス)	蘇州市納税先進企業	2001年
報道(マイナス)	労働契約争議	2002年
訴訟記録	/	/
備考	中国では訴訟に関する透明度が低く、情報を得る手段も限られている。ここでは、一般的なメディアから情報を入手しており、不完全の可能性が高い。	

### 5-3 所在業界情報

所在業界:プラスチック及びプラスチック加工業	
2002 年度会社数(社)	69,120
2002 年度総生産額(億円)	2,983 億円
2002 年度製品販売率	87.5%
全員労働生産率(元/人、年)	
最近三年生産額の平均成長率	8.7%
発展趨勢	安定発展
対象企業が業界での規模:中規模	

### 5-4 業界指標説明

業界指標説明	
所在業界	政府の業界分類法により対象企業の所在業界を決定
会社数	統計年度まで業界内の会社数
2003 年度総生産額	国家統計部品が抜取調査して計算した結果
2003 年度製品販売率	国家統計部品が抜取調査して計算した結果
最近三年生産額の平均成長率	工業総生産値により算出する伸び率

#### 5-5 その他

評価項目	満点	得点
認証取得状況	30	20
メディア評価	30	20
業界趨勢	40	30
評価得点	100	70

#### 5-6 評価項目説明

評価項目	評価ポイント
認証取得状況	品質システム / 環境マネジメントシステム / その他
メディア評価	報道(プラス) / 報道(マイナス) / 訴訟記録
業界趨勢	業界現状 / 業界趨勢 / 会社所在業界地位
評価ポイントの説明	<p>0～60点:上記の点についてはイメージが悪い。</p> <p>61～80点:上記の点についてはまあまあである。</p> <p>81～90点:上記の点については良いイメージを持っている。</p> <p>91～100点:上記の点については非常に良い。</p>

## 第六部：総合的な信用評価

### 6-1 総合的な信用評価

	得点	比率	評価値
企業形態	75	25%	19
経営状況	78	30%	23
財務状況	71	35%	25
その他	70	10%	7
<b>最終評価値</b>	74		
<b>信用リスク</b>	CR3		
<b>信用評価</b>	<p>当該社は中規模のビニール複合膜生産企業であり、製品は一定技術優勢がある。財務状況は正常、取引先も安定、でも、収益力がやや低い。</p> <p>以上の状況を鑑み、当該社は正常に経営している生産メーカーであり、中規模の合作を行うことを提案する。</p>		

### 6-2 信用リスクの説明

信用リスク	評価値	評価
CR1	91～100	取引上の信用リスクはほとんどないと思われる。
CR2	81～90	信用リスクは非常に小さい。
CR3	71～80	信用リスクは小さい。
CR4	61～70	信用リスクは比較的大きい。
CR5	51～60	信用リスクは大きい。
CR6	50点以下	取引を避けたほうがよいと思われる。

## 第七部:添付資料

### 7-1 調査方法及び情報の出所

登録資料	出所:会社登録機関の資料
経営状況	出所:現地調査 / 統計データ / 関連企業への調査
財務資料	出所:年度審査報告 / 財務審査報告 / 税務報告表 / 統計報告
その他の資料	出所:データベースの検索 / その他
すべての資料は合法的な調査手段により得たものである	

— 以 上 —

注:当社が報告しました信用調査にもとづく損失、クレームなどには一切責任を負いかねますので、ご了承ください。